



2024年11月12日

各 位

会 社 名 川田テクノロジーズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 川田 忠裕
(コード番号 3443 東証プライム)
問合せ先 取締役 経理部長 兼 経営管理部長
兼 サステナビリティ推進室長 宮田 謙作
(TEL. 03 - 3915 - 7632)

配当方針の変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、配当方針の変更を下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 変更の内容

(変更前)

当社は、企業価値の向上とともに株主の皆様に対する利益還元を最重要施策の一つとして認識しており、業績とともに今後の事業拡大や設備および研究開発投資に伴う資金需要見込、財務体質の改善状況などを総合的に勘案した上で、連結配当性向 30%程度を目途に安定的な配当を継続して実施することを基本方針といたします。

また、「第3次中期経営計画（2023年度～2025年度）」の残り期間（2024年度～2025年度）に係る1株当たり配当金の下限を年間90円といたします。

(変更後)

当社は、企業価値の向上とともに株主の皆様に対する利益還元を最重要施策の一つとして認識しており、業績とともに今後の事業拡大や設備および研究開発投資に伴う資金需要見込、財務体質の改善状況などを総合的に勘案した上で、親会社株主に帰属する当期純利益から非経常的な特殊要因による損益を除外し、連結配当性向 30%程度を目途に安定的な配当を継続して実施することを基本方針といたします。

また、「第3次中期経営計画（2023年度～2025年度）」の残り期間（2024年度～2025年度）に係る1株当たり配当金の下限を年間90円といたします。

2. 変更の理由

現在の会計制度における「親会社株主に帰属する当期純利益」には当該期に発生する通常の事業収益の他、M&Aに伴って発生するのれん関係損益や時価会計適用による評価損益、持分法投資損益、税効果会計に伴って発生する損益変動等、いわゆるキャッシュ・フローを伴わない損益も含まれることで、本来の配当原資と単純計算される配当にミスマッチが生じる可能性を内包しているため、当該部分を考慮（除外）した上で配当を決定することを明確にするため。

以 上